

請願審査

請願第3号「消費税インボイス制度の実施凍結または中止を求める請願」は、総務常任委員会に付託し、審査を経て12月13日の本会議に諮りました。採決の結果、賛成少数で不採択となりました。(担当・伊藤勇一)

請願	請願の趣旨	結果
【請願第3号】 消費税インボイス制度の実施凍結 または中止を求める請願	国に対し、消費税のインボイス制度の実施凍結または中止を求める意見書を提出すること。	不採択

	木村	松田	大和田	小澤	伊藤(勇)	畠山	中野	蒲生	伊勢	鶴浦	佐々木	菅野	大坪	藤倉	及川	伊藤(明)	大坂	福田
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	議

※「○」は賛成、「×」は反対。「議」は議長のため、採否に参加せず。

全員協議会

令和4年10月以降に開催した全員協議会の当局案件をお知らせします。

10月18日

○令和4年度岩手県総合防災訓練の実施について

11月18日

○陸前高田市計画用途地域の変更について

▼高田地区及び今泉地区土地画整理事業により整備された土地の利活用の促進を図るため、用途地域の変更を行うおととするもの。

12月13日

○陸前高田市災害廃棄物処理マニュアルの策定について

▼災害発生から①初動段階②応急段階③復旧段階の3段階に分けて、災害廃棄物やし尿の処理に関する手順をマニュアル化したもの。

(担当・佐々木一義)

県市議会議員研修会



岩手県市議会議員研修会は11月11日、盛岡市内のホテルで開かれました。初めに同市の認定特定非営利活動法人インクルいわての山屋理恵理事長による子育て支援と地域づくりについて。次に防災システム研究所の山村武彦所長(東京都)によるアフターコロナの防災・危機管理についての講演がありました。どちらも、弱者と言われる人たちの孤立を防ぐという点から地域づくりの重要性が話され、その認識をさらに深めた研修となりました。(担当・大和田加代子)

YouTube 配信のお知らせ

インターネットのYouTubeから会議の様子を動画で配信します。

本市議会のYouTubeは、陸前高田市ホームページ内の市議会のページから開くことができます。

※市議会 YouTube の視聴方法

陸前高田市ホームページ→市議会→議会事務局→市議会について→「音声継ぎ (YouTube 陸前高田市議会)」をクリックすると陸前高田市議会のチャンネルへと移動しますので、視聴したい会議を選んでクリックしてください。



QRコード (動画配信)

議会フロアの大掃除

第4回定例会の最終日となった12月13日の会議終了後、日頃の感謝を込めて、議員全員で議場や議員控室、議会図書室、会派室、窓など庁舎6階フロアの大掃除を行いました。(担当・蒲生哲)



博物館のアクセス権は あらゆる人に配慮し保障



畠山恵美子

(翔 成)

質問 今後の博物館運営で、資料の閲覧や利用といったアクセス権をどのように保障していくのか。

答弁 アクセス権は、来館者にとって施設やコンテンツ、専門知識に関わる権利であると捉えている。身体や能

力、言語、経済力などが障害となつて博物館の利用が妨げられることがないよう、あらゆる人たちに配慮した運営を図っていくことが必要である。

その上で、博物館法での「入館料その他博物館資料の利用に対する対価を徴収してはならない」との規定に基づき、入館料を無料とした。「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまじり」を進めている本市としても、障がいのある人や高齢者にも配慮し、誰もがいつでも訪れることができる博物館として、アクセス権は保障されている。展示物に対する理解を深めて

もらうため、学芸員が展示解説を行っている。今後は、音声や多言語化によるガイドの導入を検討し、様々な点に注意を払い、来館者が利用しやすい設備の整備、運営に努める。

婦人科疾患の相談は

質問 子宮頸がんワクチン接種の勧奨対象となる学齢期から、婦人科疾患に対する相談は本市職員の保健師が受けられる体制を構築してはどうか。

答弁 保健師が全てのライフステージの人を対象に相談対応しているが、生活や健康についての心配事や悩み事、ちよつとした困り事でも市役



市立博物館のキャラクター「せき坊」

所で相談できるという分かりやすい周知や、病気にに対する普及啓発を推進する。治療や将来の不妊症予防も考慮し、医療機関へつなぐことが重要。相談者やその保護者に丁寧に寄り添う対応を重視しながら、専門家や医療機関などと検討していく。